



遠藤れい子ひまわりレポート

○遠藤れい子事務所 〒940-0052 長岡市神田町3-1-3
☎ 0258-32-1741 fax 0258-32-6443



戦争止めて、物不足・値上げ止めよう

平和と桜のイベント

満開の桜の大河津分水で4月11日は桜マラソン、12日にはおいらん道中が繰り広げられました。お天気も良く、出向いた人の笑顔が広がっていました。平和でこそのできるイベントですね。

寺泊の地域訪問で寄せられた思い

50ヘクタールを耕作する農業法人の若いご夫婦は春耕の忙しい中、「5キロ3,500円程度で安定した米価格に納まってほしい。『昨年は上がり、今年は下がる』では経営計画がたてられない。農業機械や資材もすぐは手に入らない！農業を守るには国には安定価格を求めると強い要望を話されました。市場任せでは国の主食を守ることはできません。戦争止めてくれんかね」

大統領が急に戦争始めて、石油が人質で日本も世界も大混乱だ。こっちはとばっちり受けて大変。トランプ大統領は人の言うこと聞かなくて、好戦的で、これじゃあ何時になったら戦争が終わるのかわからない。共産党さん、戦争止めてくれんかね。」

4・8戦争反対！平和憲法を守ろうて おらたちの緊急アクションに参加

市民有志から呼びかけられた「戦争反対！平和憲法を守ろうて 緊急アクション長岡」が4月8日午後6時過ぎから大手通り十字路で開かれ、市民20人が参集。遠藤れい子も参加しました。



4/8大手通りで戦争反対！（中央遠藤）

ホントに大事なことは書いてない=新潟県作成の「原発リーフ」を批判する…其の③

県作成「原発リーフ」の記述

（柏崎刈羽原発の安全対策…4～5頁）

- 自然災害への対応の強化がなされています。
ガスタービン発電機車、電源車、バッテリー増設、直流電源車など可搬型の電源などを追加し、多様な電源を確保し、発電所内に分散配置しています。
- 放射性物質の放出を抑制する
格納容器の破損による放射性物質の大量放出を防ぐための機能を強化しています。
- 水素爆発防止・原子炉建屋破損防止対策
原子炉建屋内の圧力が高くなった場合に、自動的に解放され、圧力を逃がす設備。水素が処理しきれない場合には強制的に解放し、水素を排出するためにも用いられる。
- 重大事故を想定した訓練の実施

東電の数多の不祥事については何も触れず

- 東電福島第一、第二、柏崎刈羽原発の3発電所において、1980年代後半から90年代に自主点検の結果や修理作業等に不正記載等が行われ、2002年11月29日、経済産業大臣から1年間の運転停止処分を受けた。
- 2020年9月、柏崎刈羽原発で他人のIDカードで中央制御室に出入り。核物質防護設備の機能喪失のために代替措置を講じず。2021年4月14日原子力規制委員会は組織的な管理機能が低下しているとして、核燃料物質の移動を禁じる命令を出した。
- 2026年1月22日、柏崎刈羽原発6号機は再稼働5時間後に停止。4月に30年超運転の認可申請書に90カ所超の誤り公表。これで信頼できます？
- 事故時は放射性物質を「閉じ込めず」、爆発防止のため大気に放出するという。2頁「安全対策編」の「閉じ込める」に真逆のことが必要だという。

遠藤れい子の笑顔でファイト

福島第一原発事故を踏まえ、様々な事態を想定した訓練を行っている